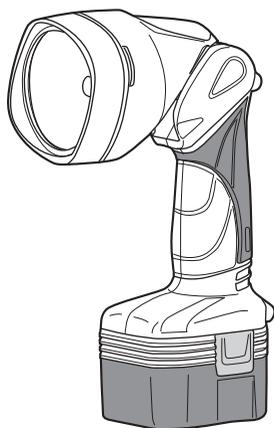


# RYOBI

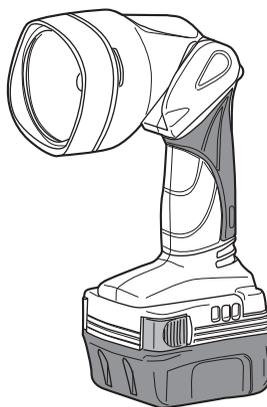
## 充電式フラッシュライト

BFL-127  
BFL-140

## 取扱説明書



BFL-127



BFL-140

### もくじ

■安全上のご注意	1～6
■各部の名称・仕様	7
■付属品・別販売品	7
■電池パック・充電器 について	8
■ご使用前の準備	9
■操作方法	10～12
■保守と点検	13～14

※ 電池パック、充電器は別販売品です。

このたびは、リョービ充電式フラッシュライトをお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、  
本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるよう  
お願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

# 安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
  - ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「△危険」と「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
    - △危険：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。
    - △警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
    - △注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
- なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 「△危険」・「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「△」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
  - 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

## △ 危険

安全作業のために：

1. 指定の充電式電池パック以外は使用しないでください。
  - ・改造した電池パック（分解してセルなどの内蔵部品を交換した電池パックを含む）も使用しないでください。充電工具体の性能や安全性なども損なうおそれがありけがや故障、発煙、発火などの原因になります。
2. 電池パックは、火への投入、加熱をしないでください。
3. 電池パックに釘を刺したり、衝撃を与えたり、上に物を置いたり、分解・改造をしないでください。
4. 電池パックの端子部を金属などで接触させないでください。
  - ・電池パックを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。
  - ・電池パックを充電工具または充電器から取外して保管する場合は、金属物の接触による短絡を防ぐため、ビニール袋などに入れてください。電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

# 危険

5. 電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
  - ・発熱・発火・破裂のおそれがあります。
6. 電池パックは指定以外の充電器で充電しないでください。
  - ・電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
7. 電池パックを電源コンセントや、車のシガレットコンセントなどに直接接続しないでください。
  - ・高い電圧が加えられることによって、感電したり、過大な電流が流れ、電池が漏液、発熱、破裂、発火する原因になります。
8. 電池パックは指定以外の充電工具で使用しないでください。
  - ・指定の充電工具以外の用途に使用すると、充電工具によっては異常な電流が流れたりして、電池パックが発熱、破裂、発火する原因になります。

# 警告

1. 正しく充電してください。
  - ・充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
  - ・温度が0℃以下、または温度が40℃以上では電池パックを充電しないでください。
  - ・電池パックは、換気の良い場所で充電してください。電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。
  - ・使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
2. 感電に注意してください。
  - ・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
3. 火災のおそれがありますので、次のようなことはしないでください。
  - ・段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
  - ・風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物をさし込まないでください。
  - ・綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
4. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
  - ・爆発や火災のおそれがあります。
5. 充電器の電池パック装着部には充電用端子があります。金属片、水などの異物を近付けないでください。
6. 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。

# 警告

7. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・ 本体、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
  - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
8. 不意な始動は避けてください。
  - ・ 電池パックをさし込む前にスイッチが切れていることを確認してください。
9. 使用中は本体に布や紙などをかぶせないでください。
  - ・ 発熱して火災、やけどの原因になります。
10. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがや火災の原因になります。
11. 使用中、本体の調子が悪いときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
  - ・ そのまま使用していると、けがや火災の原因になります。
12. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
  - ・ この取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。
13. 次の場合は、本体のスイッチを切り、電池パックを本体から取り外してください。
  - ・ 使用しない、または修理する場合。
  - ・ 豆球の交換をする場合。
  - ・ その他危険が予想される場合。
14. 使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。
15. 電池パックの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。
16. 電池パックを電子レンジに入れしないでください。
  - ・ 急に加熱されたり、密閉状態が壊れたりして発熱、破裂、発火する原因になります。
17. 電池パックは発煙、発火、破裂のおそれがあります。次のようなことはしないでください。
  - ・ 端子に金属類を接触させないでください。
  - ・ 釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れてください。
  - ・ 雨や水に濡らさないでください。
18. 電池パックの使用、充電、保管時に異臭を発したり発熱をしたり、変色、変形、その他、今までと異なることに気付いたときは本体あるいは充電器より取り外し、使用しないでください。
  - ・ そのまま使用すると、電池パックが発熱、破裂、発火する原因になります。

# 警告

19. 電池が漏液したり、異臭がするときは直ちに火気より遠ざけてください。
- ・漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。

# 注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
2. 子供を近づけないでください。
  - ・作業員以外、本体や充電器のコードに触れさせないでください。
  - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。
3. 損傷した部品がないか点検してください。
  - ・使用前に、部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
  - ・電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
  - ・破損した部品の交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
  - ・スイッチでON/OFF操作の出来ない場合は、使用しないでください。
4. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
  - ・コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
  - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
  - ・コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。
5. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
  - ・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
6. 点灯中や消灯直後は豆球に触れないでください。
  - ・やけどのおそれがあります。
7. 振動や衝撃のある場所に設置して使用しないでください。
  - ・落下して、けがの原因になります。

# ⚠ 注意

8. 目に光を当て続けしないでください。
  - ・目をいためる原因になります。
9. 使用しない場合は、スイッチを入れたままにしないでください。
  - ・電池パックの寿命（充電回数）を短くする原因になります。
10. 電池パックは出荷前に若干量の充電をしておりますので、本体の動作確認にお使いください。動作確認ができない場合や、長時間の使用の場合には指定の充電器で充電してからお使いください。
11. 電池パックの端子が汚れたら乾いた布で拭き、端子をきれいにしてから使用してください。
  - ・本体との接触が悪くなり電源が切れたり、充電されなくなることがあります。
12. 電池が漏液して液が皮膚や衣服に付着した場合には、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
  - ・皮膚がかぶれたりするおそれがあります。
13. 電池パックには危険を防止するための保護装置が組み込まれています。保護装置にダメージを与えるような静電気が発生する場所で使用しないでください。
  - ・保護装置が壊れ、電池パックが発熱、破裂、発火する原因になります。
14. 注意深く手入れをしてください。
  - ・付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
  - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
15. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所（落下のおそれのない所）または鍵のかかる所に保管してください。
  - ・本体や電池パックを、温度が45℃以上上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
16. 修理は、専門店で依頼してください。
  - ・サービスマン以外の人は本体、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行なわないでください。
  - ・本体が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
  - ・この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
  - ・修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。



Ni-Cd



Ni-MH



Li-ion

## 電池の回収にご協力ください。

左のマークはリサイクルができる電池を使用していることを表しています。リョービグループでは、希少資源のリサイクル活動と環境保護のため、使用済みの電池の回収を行なっています。

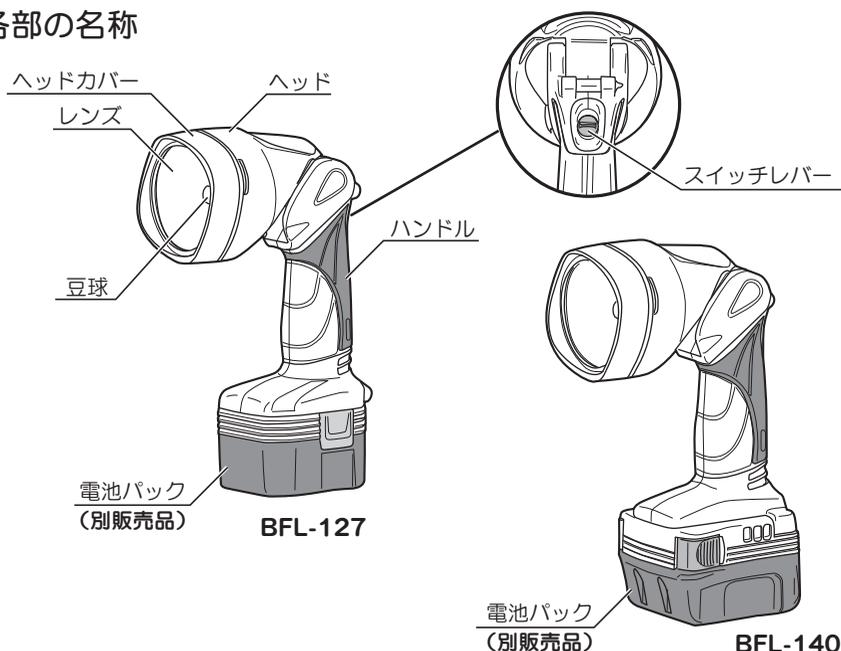
不要になった電池（電池パック）は、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお持ちくださるようお願いいたします。

### ⚠ 注意

- ・不要になった電池（電池パック）をそのまま放置されますと、端子部分のショートにより発熱することがありますので、端子部分にビニールテープなどを貼って短絡防止をしてください。

# 各部の名称・仕様・付属品・別販売品

## ●各部の名称



## ●仕様

モデル	BFL-127	BFL-140
電圧	DC 12V	DC 14.4V
連続使用時間	約 2時間 (※1)	約 4時間 (※2)
明るさ (※3)	4,500ルクス/m	4,500ルクス/m
ヘッド角度	0° ~ 120° (9段階)	
対応電池	ニカド・ニッケル水素 (さし込みタイプ)	リチウムイオン (スライドタイプ)
豆球	12V 0.7A	
質量 (本体のみ)	0.29kg	0.32kg
(電池パック装着時)	0.84kg (※1)	0.82kg (※2)

(※1) DC12V 1,300mAhの電池パック使用時

(※3) 豆球から1mの距離で測定

(※2) DC14.4V 3,000mAhの電池パック使用時

## ●付属品

- ・ 予備球 …………… 1  
(本体内装着)

## ●別販売品

- ・ 豆球
- ・ ストラップ
- ・ 電池パック
- ・ 充電器

# 電池パック・充電器について

・本機に使用可能な電池パックおよび充電可能な充電器は下表の通りです。お手持ちの電池パック、充電器をご使用の場合、または購入される際は、下表をご確認ください。

## (BFL-127の場合)

電池パック (12V) 充電器	ニカド				ニッケル水素	
	★ B-1203M1 1,300mAh	★ B-1220M 2,000mAh	B-1203F2 1,300mAh	B-1220F2 2,000mAh	B-1222H 2,200mAh	B-1230H 3,000mAh
BC-1204	○	○	○	○	×	×
BC-1205	○	○	○	○	×	×
UBC-180H	×	×	○	○	○	○
UBC-200H	×	×	○	○	○	○

★の電池パック (B-1203M1、B-1220M) は部品として販売しておりません。

## (BFL-140の場合)

電池パック (14.4V) 充電器	リチウムイオン			
	B-1415L 1,500mAh	B-1425L 2,500mAh	B-1430L 3,000mAh	B-1440L 4,000mAh
BC-1400L	○	○	○	○
BC-1401L	○	○	○	○
BC-1402L	○	○	○	○

※ 充電方法については、充電器の取扱説明書、またはお手持ち商品の取扱説明書（充電方法）をお読みください。

## ●電池パックの保管について（リチウムイオン電池の場合）

### ⚠ 注意

- ・電池残容量が少ない状態で放置しないでください。
- ・満充電状態の電池パックを再度充電しないでください。
- ・長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合は、満充電にして保管ください。
- ・電池パックを長期間保管する際は、必ず本体または充電器から取外して保管ください。

※ニカド電池、ニッケル水素電池の保管については、作業後の保管（13ページの表）をご確認ください。

## ●電池寿命について

- ・正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合には、電池寿命とお考えいただき新しい電池パックをお買い求めください。

# ご使用前の準備

## ●電池パックの取付け、取外し

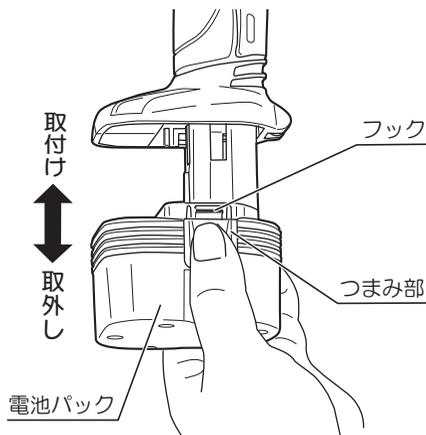
(BFL-127)

(取付け)

- ・電池パックを矢印方向にまっすぐさし込みます。
- 『カチッ』と音がして、フックが確実にかかるまでさし込んでください。

(取外し)

- ・電池パックのつまみ部（両側）を押さえて、矢印方向にまっすぐ抜いてください。



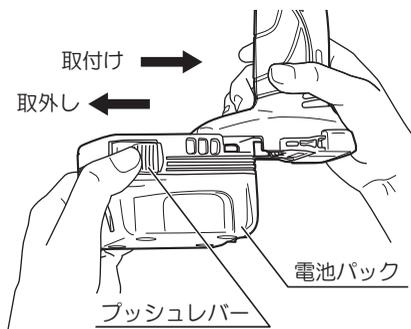
(BFL-140)

(取付け)

- ・電池パックの溝に本体を合わせ、矢印方向にまっすぐさし込みます。
- 『カチッ』と音がして、プッシュレバーがもとの位置に戻っていることを確認ください。

(取外し)

- ・電池パックのプッシュレバー（両側）を押さえて、矢印方向にまっすぐ抜いてください。



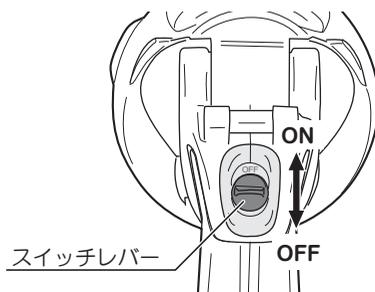
# 操作方法

## ●電池保護回路について（BFL-140のみ）

- ・本機には電池を保護するための回路を搭載しています。電池容量が少なくなった場合、電池が過放電して劣化するのを防止するため回路を遮断します。保護回路が作動し光りが消えた場合、電池パックを本体から外し、充電を行なってください。

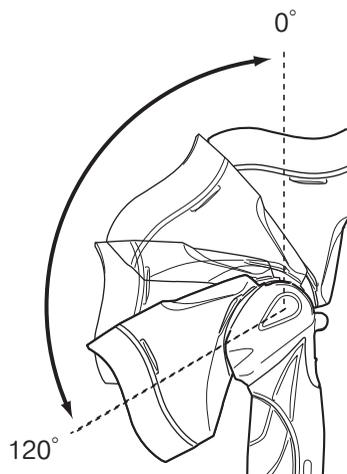
## ●スイッチ

- ・スイッチレバーを上側にスライドすると（ON表示が見える状態）点灯し、下側に戻すと消灯します。



## ●ヘッド角度の切換え

- ・使用用途に応じて照射角度を切換えて使用できます。ヘッド部は  $0^{\circ}$  ～  $120^{\circ}$  まで回転し、9段階（ $15^{\circ}$  間隔）で固定できます。
- ・切換えはヘッド部を持って上下に動かしてください。



# 操作方法

## ●豆球の交換

### ⚠ 警告

- 豆球を交換するときは、スイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
- 必ず指定の豆球を使用してください。

### ⚠ 注意

- 豆球の交換は取扱説明書に従ってください。
- 使用直後の豆球に触れないでください。やけどの原因になります。

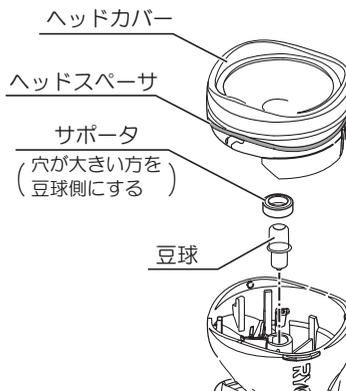
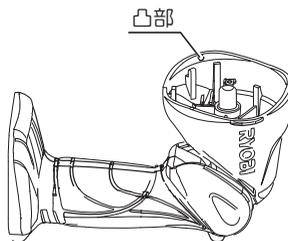
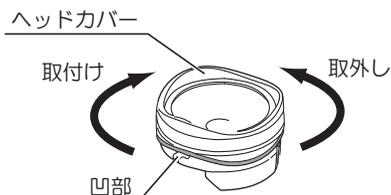
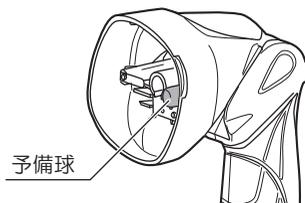
1. 豆球を交換する際は、豆球などが落下しないようにヘッド部を上に向け、ヘッドカバーを右図矢印『取外し』方向にひねって、ヘッドカバー、サポータ、豆球を取外します。



豆球、サポータを落とさないように注意してください。

2. 古い豆球と新しい豆球を交換し、豆球の上にサポータを置きます。
3. ヘッドカバーを本体ヘッド部内側の凸部（3ヶ所）とヘッドカバーの凹部（3ヶ所）を合わせてさし込み、矢印『取付け』方向にひねって取付けます。

- 予備球は本体ヘッド部の中に収納してあります。ヘッドカバーを外して取出してください。

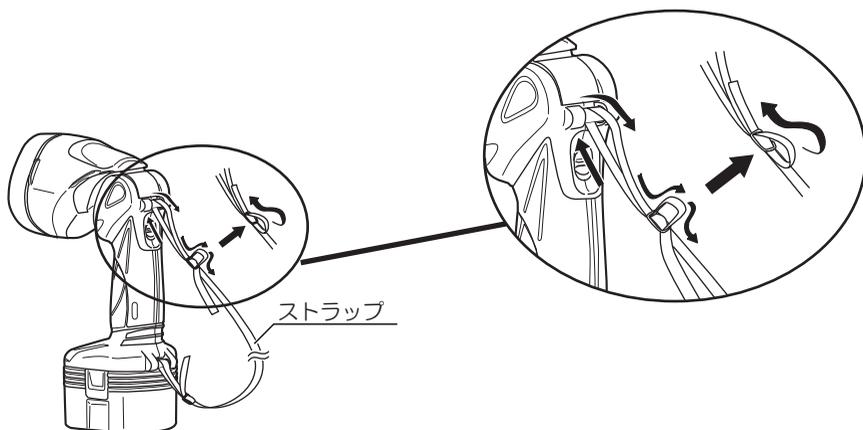


## ●ストラップの取付け方（別販売品）

・肩掛けに便利なストラップを用意しておりますのでご利用ください。

### （取付け）

- ・本体後面にストラップを取付けるところが2箇所あります。  
ストラップをストラップ取付け部分に通し、長さを調整後、金具部分で固定してください。（下図参考）



# 保守と点検

## ⚠ 警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前には、必ずスイッチを切り、本体より電池パックを外してください。不意な始動によるけがの原因になります。

### ●各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか、確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

### ●使用後の手入れ

- ・油污れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体をふいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

### ●作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下のおそれのあるところは避けてください。
- ・電池パックを長期間保管する場合は下記のことにご注意してください。

	ニカド電池	ニッケル水素電池	リチウムイオン電池
a.	放電状態で保管すること。 ※	充電状態で保管すること。 (1年に一度は充電すること)	満充電にして保管すること。 (6ヶ月に一度は充電すること)
b.	高温は避けること。特に45℃以上の場所での長期保管は禁止する。 (リチウムイオン電池は、-20℃以下で保管しないこと)		
c.	熱源の近くや直射日光の当たる場所で保管しないこと。		
d.	結露するような温度変化が大きい場所に保管しないこと。		
e.	湿度が高い場所に保管しないこと。		
f.	水を付着させないこと。		
g.	低湿度の乾燥した場所で保管すること。		
h.	運搬・移動時において、落下、大きな振動を与えないこと。		
i.	短絡を防ぐため金属物に接触させないこと。		
j.	必ず本体または充電器から取外して保管すること。		

※ニカド電池は、長期間使用しなかった場合、電池容量が低下している場合があります。この場合は、充・放電を3～4回繰返すことにより容量が回復します。

## ●修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、  
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。



**RYOBI**

発売元

**リョービ販売株式会社**

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141

<http://www.ryobi-group.co.jp/r-sales/>